

◆外伝 9:

クンタ・サロースを救え！

中級 / 生存者4人以上 / 90分

「んな言い伝えがある。冬至の夜、冬の神クンタ・サロースが舞い降りる。その年、善良なる行いをした人々には贈り物を、悪辣なる行いをした者には呪いを授けるのだ。もちろん死霊術師は、クンタから贈り物をもらえないのを知っている。だから神から奪えばいいのだ。」

この街にある冬の神殿は、クンタ・サロースの次元界に接続されている。そこで彼は贈り物を作り、この次元界へと持ってくる。運よく死霊術師がうろついているのに気がついたのか、扉は固く閉ざされている。だが今日は冬至だ。冬の神が贈り物を授け、呪いをかけられるよう、手伝うために中に入るべきだろう。特に死霊術師に対して呪いをかけてくれるように。手遅れでなければいいのだが……

必要なセット：『ゾンビサイド 黒疫禍』

選択：同シリーズのどの拡張でも

必要な地図タイル：1V, 2R, 3V, 4V, 5R & 7V.

目的

次の目的をこの順に達成すればゲームに勝利します。

- ◆ 1. 冬の神殿のカギを見つける: 青の目的トークンを入手する。
- ◆ 2. 冬の神が贈り物と呪いを届けるのを手伝う: すべての生存者がクンタ・サロースの次元界に配置されている状態で、屍者がいないなら、アクションを消費して贈り物や呪いを贈ることができます。各生存者が、それぞれ6アクションを消費した瞬間、ゲームに勝利します。
- ◆ 敗北条件: 死霊術師がクンタ・サロースの次元界にたどり着き、行動を実行したなら、クンタ・サロースの贈り物は盗み出されてしまい、シナリオは失敗となります。

2R	1V	3V
5R	4V	7V



特殊ルール

◆ ゲームの準備:

» 表が青の目的トークン1個、赤の目的トークン8個を、赤の面を上にしたまま混ぜ、ゲームボード上のマークにランダムに7個配置してください。残った2個はゲームボード脇に公開せずに配置します。

◆ **死霊術師はクンタ・サロースの贈り物を盗む気だ!**: 死霊術師が倒されたなら、ゲームボード脇においてある目的トークンを1個獲得します。



◆ **これはクンタ・サロース贈り物? それとも神殿のカギ?**: 各目的トークンは、入手した生存者に経験値5点と宝物カードを1枚与えます。宝物カードが残ってないなら、生存者は物品の山から1枚引きます。〈ギャー!〉を引いたら、それを捨て札にして引き直します。



◆ **冬の神を解き放て!**: 青の目的トークンを獲得した瞬間、次のルールが適用されます:

» 青のドアを開けられるようになります。

◆ **死霊術師はクンタ・サロースの贈り物を狙っている!**: クンタ・サロースの次元界は、最も騒音のするゾーンとみなします。また死霊術師は、最も近い屍者出現ゾーンではなく、クンタ・サロースの次元界へと向かって移動します。

◆ **クンタ・サロースを助けよ!**: すべての生存者がクンタ・サロースの次元界にいて、かつ屍者がクンタ・サロースの次元界にいないなら、冬の神が贈り物もしくは呪いを配る手伝いができます。各生存者は、1アクションを消費して任意の生存者(自分でも構いません)に贈り物を渡すことができます。その場合、物品の山から1枚引きます。使用していない『ゾンビサイド』シリーズのセットの山から引いても構いません。〈ギャー!〉が引かれたなら無視し、新たに引きなおします。もしくは各生存者は2アクションを消費し、死霊術師に呪いを送りつけることができます。その場合、死霊術師を1ゾーン任意の方向へと移動させます。この行動を行うたび、消費したアクション数分だけ、騒音トークンをクンタ・サロースの次元界に配置します。全生存者がこの行動で、それぞれ6アクション分消費したなら、ゲームに勝利します。